

道内鉄道ネットワーク評価分析事業委託業務企画提案指示書

1 委託事業名

道内鉄道ネットワーク評価分析事業委託業務

2 業務の目的

本道の鉄道ネットワークは、地域住民の暮らしや本道の社会経済活動を支える重要なインフラであるとともに、国内外からの来道者の移動や、道内はもとより、本州との間の物資の輸送手段として、重要な役割を担っている。

こうした鉄道網の重要性に関し、観光立国や食料安全保障、カーボンニュートラルといった国家戦略的な観点も考慮しつつ、鉄道がネットワークとして果たす様々な役割や価値について、北海道新幹線札幌開業を見据えた上で、可能な限り定量的に評価するための調査を実施する。

3 業務の内容

(1) 鉄道ネットワークの現状分析

ネットワークを構成する各線区の現状及び札幌開業を見据えた今後の動向について、既存データ等を基に分析するとともに、各線区がネットワークを形成することによる観光等への影響・効果に関し、関係者へのヒアリング等により把握する。

・利用状況等分析

道やJR北海道等が公表している既存データ等を基に各線区の現在の利用状況及び新幹線札幌開業を見据えた今後の需要動向について分析する。

・関係者ヒアリング

行政機関や経済団体、交通事業者などに対し、鉄道が存在することによる様々な面での影響・効果についてヒアリング等を行う。

(2) 様々な観点からの評価分析

(1)の分析結果を活用しながら、鉄道がネットワークとして、全道規模または国家規模で果たす様々な役割や価値について、札幌開業を見据えた上で、可能な限り定量的に評価を行う。

【想定される観点】

○観光：国内旅行客及びインバウンド増に対する受け皿としての北海道の役割 等

(例) 国内旅行消費額、訪日外国人旅行消費額に与える影響

○食料安全保障：全国への食糧供給基地としての北海道の役割 等

(例) 農業生産物の道外移出に関する現行輸送量の代替輸送時におけるコスト増

○環境：広大な自然環境を有する北海道において鉄道が持つ環境負荷軽減への役割 等

(例) 鉄道の利用により生まれる道内全体での温室効果ガス削減効果

○国土強靱化：首都圏等との距離的關係などの地理的特性を有する北海道の役割 等

(例) 道内で災害が発生した際の避難ルートや物資補給路としての鉄道網の可能性

※ 上記の他、必要・有効と考えられる調査内容について、企画提案を受けるものとする。

(3) 道内鉄道ネットワークの重要性に関する評価

(1)、(2)の評価分析を踏まえ、本道の鉄道ネットワークが有する役割や価値について総合的に評価を行う。

(4) 有識者の選定

調査項目の選定、調査実施の際は有識者を選定し、その意見を踏まえながら、実施するものとする。

(5) 事業結果の取りまとめ

事業の実施結果をまとめた報告書を作成する。

なお、報告書は、紙媒体（A4 版）30 部、電子媒体（CD-R 又は DVD-R）1 部とする。

4 委託期間

契約締結の日から令和 5 年（2023 年）10 月 13 日（金）まで

5 予算上限額（消費税及び地方消費税相当額を含む）

20,000 千円

6 業務上の留意事項

業務内容の詳細については、企画提案の内容を基本として、道と受託者が協議して決定する。

7 提案方法

企画提案指示書に沿った企画提案書を、別紙「道内鉄道ネットワーク評価分析事業委託業務企画提案書作成要領」に基づき A4 判縦長で作成し、必要部数を提出すること。

企画提案書はコピーが可能な用紙を使用し、丁合後、ホチキスやクロステープなどで綴じずにダブルクリップ等で留めること。

8 提出期限

令和 5 年（2023 年）4 月 11 日（火）12:00（必着）

9 提出場所

北海道総合政策部交通政策局交通企画課鉄道交通班（担当：山中・倉坂）

〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目

電話 011-231-4111（内線 23-775）

011-204-5351（直通）

10 その他

(1) 企画提案書の作成・提出に係る費用は、提出者の負担とする。

- (2) 企画提案書の採否は、文書で通知する。
- (3) 期限までに企画提案書の提出がない場合は、「参加表明書」の提出があっても参加の意思がないものとみなす。
- (4) 審査に当たっては、企画提案書は匿名とし、別に指示する企画提案者名（A社、B社等）により行うものとする。